

平成 26 年度大気環境学会関東支部総会

日時：2015 年 6 月 12 日（金）受付開始 12:00 ～、総会 12:30～13:00

会場：ムーブ町屋 3・4 階ムーブホール
東京都荒川区荒川 7-50-9
<http://www.sunny-move.com/move>

議事：

- ・平成 26 年度支部・部会活動報告
- ・平成 26 年度中間会計報告、監査報告
- ・平成 27 年度予算案
- ・平成 27 年度活動計画案
- ・その他

*支部会員の方はご出席をお願いします。出席できない方は、委任状の提出をお願いします。

*総会に引き続き、大気環境学会関東支部講演会を開催します。

大気環境学会関東支部講演会 「PM_{2.5}問題の対策と今後の課題」

趣旨：

微小粒子状物質 (PM_{2.5}) は、2009 年に大気環境基準が告示されました。全国の測定結果では 2012 年度に基準が達成されたのは 4 割程度であり、今後一層の濃度低減が求められています。一方、2013 年 1 月に中国で深刻な大気汚染が発生し、越境大気汚染に強い社会の関心が寄せられたことを受け、注意喚起のための暫定指針値が設定されました。

大気環境学会関東支部では、この PM_{2.5}に焦点を当て、基礎的な知見を深めるとともに、最新の研究成果についても情報の共有化を図ることを目的として、3 年にわたり講演会を行うこととしました。昨年は「越境大気汚染」に焦点を当てましたが、今回は PM_{2.5}問題の総括として位置づけ、4 名の先生方からご講演を戴きます。(主催：大気環境学会関東支部)

日時：2015 年 6 月 12 日（金）13:00～16:30
(受付開始 12:00～、総会 12:30～)

会場：ムーブ町屋 3・4 階ムーブホール
東京都荒川区荒川 7-50-9
<http://www.sunny-move.com/move>

プログラム (タイトルは仮題)

- 1 : アジアから輸送されるエアロゾルとその影響—科研費新学術領域研究の成果を中心に—
／畠山史郎 (東京農工大学教授)
 - 2 : 微小粒子状物質対策への取組／是澤裕二 (環境省水・大気環境局大気環境課長)
 - 3 : 注意喚起の現場からみた現状や課題／内藤季和 (千葉県環境研究センター主任上席研究員)
 - 4 : PM_{2.5}問題の3年間を振り返る／大原利眞 (国立環境研究所フェロー)
(世話人)
- 米持真一 (埼玉県環境科学国際センター)
内藤季和 (千葉県環境研究センター)
中井里史 (横浜国立大学)

費用 : 参加費無料 (ただし資料代 1,000 円)

参加申込 : 氏名、所属、連絡先 (TEL および E-mail) を明記して、E-mail または FAX にて
下記宛に申し込みをお願いします。

申込先 : 大気環境学会関東支部事務局長 : 三輪誠 (埼玉県環境科学国際センター)

E-mail : jsae.kanto@gmail.com FAX : 0480-70-2031

申込締切 : 2015 年 6 月 5 日 (金)